



改憲を許さないため参院選に勝利しよう！ 新幹線地本第19回定期大会開催！

6月30日、目黒さつき会館で90名の組合員・OBの参加のもと、新幹線地本第19回定期大会を開催しました。大会は、議長団に佐藤代議員（車両所分会）・薮代議員（東二運、乗務員分科会）を選出し、成田委員長は「安倍政権は、改憲に向け暴走している。参院選は、改憲阻止に向けた大きな闘いであり、勝利のため取り組みを強化していく」「関連会社との団体交渉を実現してきた。前段でビラ配布を行い共感の輪を広げてきた。今後さらに連帯の取り組みを進めていく」「報復処分撤回裁判、強制出向延長取消裁判勝利に向け、職場からさらに声を出し闘っていく」「異常な労務管理で若い社員が自ら命を絶たざる得ない状況に追い込まれた。職場からの闘いを通じて、異常な労務管理を許さない闘いを」と訴えました。



会社の理不尽を許さず職場から闘うぞ！

質疑では、15名の代議員から「安倍政権は憲法を改悪し、戦争のできる国にしようとしている。参院選では憲法9条を堅持するため闘っていく」「関連会社との団体交渉を実現させてきた。さらに共感の輪を広げるために朝ビラの取り組みなどを強化していく」「退職した組合員にボーナスカットがあった。会社の理不尽を許さず職場から声を出し闘っていく」「専任V制度を絶対認めることはできない。差別を許さず、仕事に意欲もてる制度にするべきだ」「報復処分撤回裁判、強制出向延長取消裁判勝利に向け、会社の不当性を訴えていく」などの活発な意見が出されました。執行部より答弁があり、満場一致で闘う方針を確立しました。



*あいさつをされた来賓の方々

- ・東海労本部淵上委員長・田城郁参議院議員・静岡地本岩本副委員長
- ・名古屋地本荻野書記長・新幹線関西地本小林委員長・鉄道ファミリー石川営業部長
- ・牧野内総合法律事務所渡辺弁護士・新幹線地本OB会伊藤会長